

団体会員名：一般財団法人 電力中央研究所  
横須賀運営センター

## 令和元年度事業報告書

### 1 研究所公開

#### 【概要】

研究所の一般公開を令和元年10月19日（土）に開催、約1650名の方に来場いただき、当研究所の研究活動を通じた環境や省エネへの取り組みに等を紹介し、市民の環境に対する意識啓発の一助となった。

#### 【費用】

当所が負担。

### 2 研究所公開時に協議会PRブースの出展

#### 【概要】

上記研究所の一般公開に際し、昨年度に引き続き、横須賀市地球温暖化対策地域協議会のPRブースを設け、大勢の市民の方に立ち寄りいただき、協議会活動の周知と理解浸透の良い機会となった。

#### 【費用】

PRブースに必要なテーブル等の備品は、当所負担にて準備。

PRブースで配布する物品等は、協議会負担にて準備。

### 3 環境ポスターコンクールへの参加

#### 【概要】

研究所の社会貢献の一環として、横須賀市が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛し、子どもたちの環境意識醸成の一助とした。

#### 【費用】

受賞者に対する記念品として図書カードを贈呈した。

### 4 Yokosuka ライトダウンへの参加

#### 【概要】

実施日時 令和元年7月8日（月） 19時～21時

内 容 居室蛍光灯 1120台の消灯を実施

結 果 71,680Whの消費電力を削減

#### 【費用】

負担なし。

## 5 エネルギー教育支援活動への支援

### 【概要】

主 催：横須賀市教育研究所

内 容：市内小学高低学年を対象として電気に関する実験や工作体験などを  
通じてエネルギーの大切さを学ぶ機会とする。

実施日：令和元年8月31日（土） 参加者：29名

令和2年2月8日（土） 参加者：15名

### 【費用】

教材等当所にて準備

## 6 横須賀産業まつりへの出展

### 【概要】

台風被害により中止

### 【費用】

資機材等当所にて準備

## 令和元年度事業報告書

### 1. 環境ポスターコンクールへの参加

趣旨 子どもたちの環境意識の向上と、市民・企業等への環境啓発を目的として、横須賀市が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛企業として参加する。

費用 粗品を提供（ライフバル横須賀賞）

★令和2年2月1日 表彰式参加

### 2. よこすか産業まつり

趣旨 11月に横須賀市三笠公園で開催する「よこすか産業まつり」にライフバル横須賀と共同出展、東京ガス環境の取り組みパネルの紹介、市民へ環境の啓発を図る。また、ガスで節電のPR等を実施。

費用 ライフバル横須賀と当社が負担。

★台風被害の為、中止

### 3. yokosuka ライトダウン

趣旨 7月7日ライトダウンへの取り組み参加としてライフバル横須賀が参加

★ライフバル横須賀 参加拠点、横須賀中央ビル・堀之内ビル・立科ビルにて実施

### 4. 小中学校の児童、生徒対象向けに、環境をテーマとした出張授業を実施予定

趣旨 神奈川学校教育情報センターとしての取り組み（学校教育）

＜学校側への周知方法＞

①神奈川県環境農政局から各学校へメールを通し発信

②TG施策として各学校へDMを発送。

費用 無料

★馬堀小学校（都市ガスが家に届くまで・ガスの歴史とくらしの変化）2クラス92人

★大塚小学校（はじめよう！エコクッキング・都市ガスが家に届くまで）2クラス50人

## 令和元年度事業報告書

### 1. 本社ビル節電対策

#### (1) 2019 年 4 月～ 9 月 京急電鉄本社ビル

##### 【概要】

本社ビルの照明, 電気等の節電を実施し、省エネおよび節電の意識啓発を図った。

- ・ 会議室、ミーティングルーム、トイレの使用時以外の消灯を徹底した。
- ・ 勤務形態に応じた空調機器の節電運転を行った。

#### (2) 2019 年 9 月～ 京急グループ本社ビル

##### 【概要】

省エネルギーのための設備を導入した。

※環境評価（CASBEE ウェルネス認証 S ランクの取得

- ・ 太陽光発電システム
- ・ ガスコージェネレーションシステム
- ・ 在席状況をリアルタイムに検知し、調光する照明システム
- ・ ビル全体のエネルギー消費を管理する中央監視システム（BEMS）

##### 【費用】

当社負担

### 2. 駅照明設備に L E D 照明を導入

##### 【概要】

駅改良や照明器具更新時期にあわせ、鶴見市場駅への導入完了。これにより消費電力の削減により環境負荷の低減を図った。現在は 72 駅中、44 駅が LED 化。

##### 【費用】

当社負担

### 3. 電車の客室内に L E D 照明を導入

##### 【概要】

新造車両「新 1000 形」2 編成 14 両および更新車両「新 1000 形」3 編成 16 両の客室内の L E D 照明を導入した。

また、新造車両の「新 1000 形」に省エネ効果を高めた制御装置を導入した。

##### 【費用】

当社負担

#### 4. 「京急ファミリーフェスタ 2019」で京急環境活動紹介コーナーを出展

##### 【概要】

平成 31 年 5 月 19 日（日）に京急電鉄久里浜工場で開催の「京急ファミリーフェスタ 2019」において、京急 C S R 活動紹介コーナーを出展し、京急グループの環境活動や環境にやさしい電車・バスの利用を P R した。

##### 【費用】

当社負担

#### 5. 環境ポスターコンクールへの参加

##### 【概要】

子どもたちの環境意識の向上と、市民・企業等への環境啓発を目的として、横須賀市が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛企業として参加。

#### 6. yokosuka ライトダウンへの参加

##### 【概要】

2019 年 6 月 22 日（土）C O 2 削減ライトダウンへの取り組みとして神奈川新町駅・日ノ出町駅・横須賀中央駅・京急久里浜駅およびウィング久里浜が参加。

#### 7. 植物由来の「生分解性プラスチック」を用いたストローの導入

##### 【概要】

京急グループで使用している全てのプラスチックストローを廃止し、生分解性ストローに変更。(今年度約 19 万本)廃棄・焼却時にでる C O 2 の約 3 割を削減した。

#### 8. ノルエコの推進

##### 【概要】

鉄道はエネルギー効率がが高く、環境にやさしい乗り物であるとして「電車・バスに乗りだけで、それはもうエコ・アクション」と謳い、公共交通機関で出かけていただく事を推進する「ノルエコ」プロジェクトを実施。ポスター掲示などで沿線利用者への啓発を実施した。また市内交通事業者への参画を呼びかけ、横浜市営地下鉄線・シーサイドライン・みなとみらい線と共同で GW の公共交通機関の利用を促した。

- ・電車の車内広告ジャック 3/15～4/12 まで
- ・バスのラッピング広告 3/20～

##### 【費用】

当社負担

## 令和元年度事業報告書

### 1 レジ袋の削減等の推進

#### 【概要】

公益社団法人 商連かながわに協力をあおぎ、同団体が制作しているエコバックを商店街イベント参加者等へ配布。

レジ袋削減等の環境に対する意識啓発を行った。

#### 【費用】

なし

## 令和元年度事業報告書

1. 継続して実施している会議所全体・全職員による地球温暖化防止、省エネ・省資源をさらに推進し、より一層の意識啓発を図った。

### 【概要】

年間を通し、会議所会館・全職員により以下を推進した。

#### ① 電気の効率的使用

- ・事務局内空調のハイブリッドファンによる空調効率化(9基)
- ・事務局内消灯時間の徹底
- ・コピー、FAXの使用台数制限
- ・階段使用の推進
- ・クールビズ、ウォームビズの実施
- ・会館内LED化
- ・夏季、冬季の室内温度の管理徹底

#### ② 廃棄物の削減

- ・内部資料の裏紙使用の徹底
- ・ゴミ分別の徹底
- ・エコキャップの回収

#### ③ 時間の効率活用・業務の合理化・効率化（ムリ・ムダ・ムラの撲滅）

- ・机上、引き出しの整理整頓
- ・倉庫、書庫の整理整頓
- ・各課、各自のスケジュール管理の徹底

### 【費用】

当所が負担

## 2 会員企業の環境経営への取組支援

### 【概要】

会員企業の環境取組支援として以下を推進する。

- ・ECO検定の普及促進、環境相談の実施

### 【費用】

当所が負担

## 令和元年度事業報告書

- 1 環境ポスターコンクールへの参加
- 2 多くの市民への環境問題（温暖化対策）の啓発を目的として、10月に横須賀市内のライオンズクラブで実施される『統一奉仕デー』に参加した。
- 3 5月に横須賀みかさライオンズクラブが毎年行っている『横須賀老人ホーム』のホーム集会室前の窓全面にグリーンカーテンを設置した。

### 【概要】

子どもたちの環境意識の向上と、市民・企業等への環境啓発を目的として、横須賀市が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛企業として参加した。

### 【費用】

当社が負担

## 令和元年度事業報告書

環境に特化した特別な事業の予定はありませんが、会員はそれぞれの事業所等で、省エネや節電などに取り組んでおり、横須賀青年会議所としても、省エネや節電などの取り組みは重要と考えています。

このため、令和元年度も会員企業とともに省エネや節電などの取り組みを推進しました。